

田原市

あなたと議会を結ぶメッセージ

議会だより

No.85

令和4年7月15日号

今月の瀬美半島の花
「ヒマワリ」



令和4年第2回定例会 (6/9~6/23)

- 定例会で決まったこと 2 ページ
- 議案一覧・主な質疑 4
- 一般質問 6

その他

- 議員とたはらトーク 12
- 議会の活動 13
- 令和3年度政務活動費 13



喜ばれる水辺公園づくり「継続は力なり」

神戸大池ボランティアの皆さん (インタビュー14ページ)

契約ほか全20議案を審議

令和4年第2回 定例会 (6月9日～6月23日)

このようなことが決まりました

市長提出議案	19件
議員提出議案	1件

令和4年第2回定例会を6月9日から6月23日まで開催しました。
市長提出議案19件のうち、人権擁護委員候補者の推薦2件は異議なしと決定し、固定資産評価員の選任など17件は、いずれも原案のとおり同意・承認・可決しました。
また、議員提出議案1件も全会一致で可決しました。

▷関連4～5ページ



旧赤羽根保育園跡地を、あかばねこども園の駐車場用地として、運営事業者である学校法人正円寺学園に無償貸し付けします。

旧赤羽根保育園跡地を
あかばねこども園に
無償貸し付け

議案第46号財産の無償貸付け

伊良湖クリスタルポルト購入

議案第48号道路維持用大型特殊自動車
(ストリートスイーパー) 購入契約

道路維持用大型特殊自動車を
購入します

草の生える原因となる道路上の堆積土砂を除去し、草の発生抑制や道路環境維持を図るため、道路維持用大型特殊自動車（ストリートスイーパー）を購入します。



議案53号令和4年度一般会計補正予算（第3号）

新型コロナウイルスワクチン
4回目接種事業を含む予算を
可決しました

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種に係る経費や、がん治療による脱毛、または手術での乳房変形などに対応する補整具購入費用の補助などが盛り込まれました。



■令和4年第2回定例会議案一覧

議案番号	市長提出議案
36	固定資産評価員の選任（鈴木亨氏）
37	人権擁護委員候補者の推薦（大場昌子氏）
38	人権擁護委員候補者の推薦（武田 福子氏）
39	専決処分承認（市税条例の一部改正）
40	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）
41	議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ボスターの作成の公営に関する条例及び議会議員及び市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正
42	総合計画審議会条例の一部改正
43	市税条例等の一部改正
44	移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正
45	道路構造の技術的基準を定める条例の一部改正
46	財産の無償貸付け（認定こども園事業用地）
47	伊良湖クリスタルポルト購入契約
48	道路維持用大型特殊自動車（ストリートスイーパー）購入契約
49	コミュニティバス車両購入契約
50	財産の無償譲渡（滝頭キャンプ場公衆便所）
51	財産の無償貸付け（滝頭キャンプ場公衆便所用地）
令和4年度補正予算	
52	一般会計補正予算（第2号）
53	一般会計補正予算（第3号）

■追加議案

議案番号	市長提出議案
令和4年度補正予算	
54	一般会計補正予算（第4号）
議案番号	議員提出議案
議発1	議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正

今定例会では、賛否の分かれた議案はありませんでした。

主な質疑

議案に対する
委員会・本会議での
質疑・意見です

議案 No.40

専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）

問 課税限度額引き上げに至った考え

方は。

答 高齢化により医療給付費等が増加する中、課税限度額を変えずに保険税率を引き上げた場合、中間所得層の負担が増すため、限度額を引き上げ高所得層に応分の負担をお願いするもの。

問 課税限度額を引き上げたことによる国民健康保険加入者への影響は。

答 被保険者の所得に応じた負担割合の公平性が図られるものと考えられる。なお、中間所得層や低所得層の税額が増額するような影響はない。
(6/16 文教厚生委員会)

議案 No.39

専決処分の承認（市税条例の一部改正）

問 商業地等に係る課税標準額の上昇幅が5%から2・5%に据置かれることで、税額ほどの程度減収するののか。

答 令和4年度は、130万円程度の減収となる。

議案 No.45

道路構造の技術的基準を定める条例の一部改正

問 今回の改正により新たに追加される自転車通行帯の設置要件が市自転車活用推進計画に伴うインフラ整備に及ぼす影響は。

答 法改正の概要等について、あらかじめ国から参考として示されており、本市の計画はそれらに沿って

策定しているため、整備等への影響はない。

議案 No.47

伊良湖クリスタルポルト購入契約

問 令和4年3月22日の予算決算委員会で、伊良湖クリスタルポルトを購入するにあたり、相手方と伊良湖シーパーク&スパを再開する約束で合意し、文書を取り交わしていくという答えがあったが、その状況は。

答 伊良湖クリスタルポルトと伊良湖シーパーク&スパの所有者は異なっている。伊良湖シーパーク&スパの営業再開については、本契約とは別に令和4年4月1日付で合意書を交わしている。

議案 No.48

道路維持用大型特殊自動車（ストリートスイーパー）購入契約

問 海外製だが、故障やメンテナンスにはどのように対応するのか。

答 市内業者が対応できることになっているが、市内業者で取扱いの難しい案件が生じた場合は、代理店の整備士が本市に出向き対応する。
(6/16 総務産業委員会)

令和4年度一般会計補正予算(第3号) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業

問 国の補助事業の精算に伴い、約2億円の国庫返還金が生じた理由は。

答 国に見込み額を報告する時点では、対象世帯の詳細が示されておらず、多くの事業者が申請することを想定し、不足が生じないように算出したため。

問 今回の返還処理によって、給付金の支給に関し、今後、予算上支障が生じないのか。

答 令和4年度の補助金もすでに交付を受けているため支障はない。

成人保健事業

問 がん治療による脱毛、乳房変形等に対応する補整具購入補助の申請対象者を22件とした積算根拠は。

答 愛知県が算出した対象予定件数に本市の人口割合を乗じて算出した。

問 同じ人が何度も申請できるのか。

答 1種類の補整具について、一人1回までの申請としている。

問 この制度の周知方法は。

答 市のホームページや広報紙に加え、がん診療を行っている病院へ制度を周知し、対象者への情報提供を依頼する予定。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

問 4回目の接種対象者数の積算根拠は。

答 接種対象者と定められている6歳以上の市民全員と、1・2回目の接種時に基礎疾患があるとして接種をした人の実績数を積算根拠とした。

問 予約受付コールセンターがつながりにくい状況が時々発生していたが、今回の対応は。

答 予約者が増える7月以降は今まで最多の24席を確保する予定である。

(6/17 予算決算委員会)

議案 No.54

令和4年度一般会計補正予算(第4号) 住民税非課税高齢者世帯支援給付金支給事業

問 毎回、システム構築やデータ抽出などの予算が計上されるが、同じような対象者であっても必要か。

答 今回の事業は、新たに対象者を抽出する必要があり、現在委託している作業とは別の内容となるため、委託料が必要になる。

システム構築を行わなくてもコミュニティの回覧板や民生委員、保健師などを活用し、情報提供や給付金の交付ができるのでは。

答 対象者である高齢者の負担軽減に配慮し、漏れなく給付するため、システムを活用しプッシュ式で給付することが望ましいと考えている。

子育て世帯生活応援特別給付金支給事業

問 現金支給を希望する対象者に現金支給はできるのか。

答 口座振替が基本になるが、振り込みによる支給ができない方には個別に対応したい。

問 市外に下宿をしている子どもを養育している親に支給することはできないのか。

答 本給付金は、田原市に住民票を有する児童が対象となる。

問 DVや離婚調停等で親と別居している子どもには、どのように支給するのか。

答 給付金の通知は児童宛てに送付する。

るため、そこで養育している方から申請書を提出してもらい、実際に養育している方へ支給を行っていききたい。

給食センター運営事業(保育園分)

給食センター給食物資購入事業

問 物価高騰に伴う給食用食料費の増額と判断する基準価格はあるか。

答 基準はないが、コロナ前と現在の物価等の状況を踏まえて増額をお願いするもの。

(6/23 予算決算委員会)

田原市総合計画審査特別委員会の設置

田原市では、令和5年度に第2次田原市総合計画の策定が予定されています。そこで、市議会として、これまでの計画の検証を行うとともに、市民ニーズや課題を踏まえ、本市が進むべき方向性を検証し、新計画の策定段階から十分な調査・研究をするため、6月23日、「田原市総合計画審査特別委員会」を設置しました。

- 委員長 大竹正章
副委員長 平松昭徳
委員 議長を除く全議員

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

時代の流れに即した観光振興の方向性は

新たな視点を取り入れ、観光における付加価値を創出していきたい



長神 隆士
自由民主党田原市議団



観光振興の方向性について

問 平成24年8月に、渥美半島の観光を考える議員連盟として提出した「渥美半島の観光振興のための提言書」により、この10年間に様々な観光施策が取り組まれてきた。この2年間は新型コロナウイルス感染症の影響で観光を取り巻く環境も大きく変化してきており、観光施策の対応が求められると思うが、時代の流れに即した新しい観光振興の方向性は。

答 これからの観光振興は、田原市観光基本計画に基づく着実な推進に加え、社会情勢の変化を的確に捉え、柔軟に対応するための体制づくりや、感染症終息後に、観光客に選ばれるための魅力的で持続可能な観光地域づくりが求められる。そこで、伊良湖温泉やナショナルサイクルルートなどの地域資源や観光体験プログラムと結びつけ、宿泊施設や旅行商品の磨き上げと高付加価値化を図り、地域の魅力や稼ぐ力の向上につなげていく。また、SDGsやデジタルトランスフォーメーション、ワーケーションなど、時代の流れに即した新たな視点を取り入れ、観光における新しい付加価値を創出していきたい。

問 多くの観光客に選ばれる地域になるために、観光を推進していくための体制づくりが大変重要であると思うが、その体制づくりは。

答 令和3年11月に法人化し、今年度から新たに事業を開始した一般社団法人渥美半島観光ビューローを中心に関係機関との連携強化を図り、社会情勢や観光ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応できる体制づくりが重要と考えている。引き続き、市民や事業者が主体となって観光に携わり、観光振興による経済効果を地域全体で取り込む観光地域づくりを進めていきたい。





辻 史子

公明党田原市議員



今後、動物愛護行政をどのように進めていくのか

愛知県動物愛護センターや民間団体、地域などと連携を強化し、様々な問題に対応していく

「動物との共生社会を目指して」動物愛護に関連する取り組みについて

問 今回の動物愛護管理法の改正に伴う今後の対応は。

答 マイクロチップが装着された犬や猫の飼い主が変わるたびに、新しい飼い主は登録情報を変更する必要があるため、市民へ制度の周知を図っていく。また、マイクロチップ装着は飼い主の特定や、虐待・遺棄の抑制につながるため、装着への理解が深まるよう啓発に努めていきたい。

問 ペットが繁殖し過ぎて管理できなくなる多頭飼育崩壊が社会問題となっているが、市の対応は。

答 動物愛護センターと状況を把握した上で、飼い主に対し、不妊去勢手術や譲渡相手を探すことなどの対策をお願いしていく。また、多頭飼育崩壊の要因は、認知症など飼い主自身が影響している場合もあるため、市の関係部局と連携して対応していきたい。

問 猫の数やトラブルを減らす地域猫活動への補助金等の支援は。

答 地域猫活動への理解を深め、実際に活動する人材育成などの環境を整えることが優先と考えている。補助金については、今後の状況等を踏まえて検討していきたい。

問 今後、動物愛護行政をどのように進めていくのか。

答 市だけでなく、動物愛護センターや民間団体、獣医師会、地域などと状況や情報を共有しながら連携を強化し、様々な問題に対応していく。



一般質問

- P 6 長神 隆士 観光振興の方向性について
- P 7 辻 史子 「動物との共生社会を目指して」動物愛護に関連する取り組みについて
- P 8 内藤喜久枝 本市の目指す食育について
- P 8 鈴木 和基 学校プール集約化の取り組み状況について
- P 9 小川 貴夫 人口増施策について
- P 10 中神 靖典 上下水道事業の将来に向けての考えについて
- P 11 岡本 重明 まちづくりについて

本市の特徴を生かした食育をどう推進していくか

市民が主体的な行動につなげられるよう支援し、市民とともに食育活動を推進していく



内藤 喜久枝
自由民主党田原市議団



本市の目指す食育について

問 たはら食育推進計画2026で重点と考える取り組みは。

答 「朝食の欠食割合」「朝食に野菜を食べている人の割合」「肥満の割合」がいずれも目標値を下回っていることを重大な課題と捉え、高校生朝ごはんレシピ事業やたはらヘルシーカフェ事業を実施し、特に食を通じて健康な体をつくるという視点を重点と考える。

問 成人男性の肥満の割合が、前回よりも悪くなっているが、肥満解消の取り組みは。

答 新たな取り組みとして、どなたでも参加できる栄養バランスや自分に適した摂取量を考えた食事の試食や講座など、体験型の指導を通して、生活習慣病や肥満予防を目的とした、食生活アドバイザーによるたはらヘルシーカフェを開始する。

問 食育計画を推進する上で、食育事業の内容を広くわかりやすく市民に周知するための情報発信として新たに工夫している点は。

答 食育推進計画の概要版に食育実践のチェックシートを掲載し、各自の食育への取り組み状況を把握することができるようにしたため、各種イベントや講座で配布するなど、計画の周知を図っていく。また、SNSやLINEなどを有効活用し、誰もがいつでも情報収集しやすいよう工夫していく。

問 本市は、農業、漁業が盛んであり、市内には農業高校もあるという特徴があるが、それを生かした食育を今後どのように推進していくのか。

答 農漁業が盛んな特徴を生かした料理や郷土料理のレシピの作成、給食には可能な限り本市で生産された農産物の使用、地域の方々との交流を通じた茶摘み、ノリづくり、地引網、潮干狩りなどの体験学習、野菜ソムリエの資格を有するベジエール渥美による朝食に使える簡単野菜レシピの作成や食育講座、親子料理教室の開催など、市民団体や生産者などと連携し、より多くの市民が食育への関心を高め、主体的な行動につなげられるよう支援し、市民とともに食育活動を推進していく。

問

実証調査において確認された新たな課題は、市内西部地域の学校からは、移動時間などの問題から、近隣へのプール整備の必要性が、また徒歩による移動を予定している学校からは、移動の安全性などの新たな課題が確認された。

問

県内で行った調査の中で、特に参考になった事例は、西三河の自治体では、小規模学校同士が合同で民間プールを活用して水泳授業を実施しており、児童数や費用面を考えると効率的である。また、他校との交流、児童間の交流も促進され、大変有意義である。

答

10校を対象に調査を行い、衛生・安全管理、移動時間、コストの試算などを検討している。

問

令和3年度の実証調査を含め、集約化への現在の取り組み状況は。

学校プール集約化の取り組み状況について

実証調査で確認された課題は

市内西部地域へのプール整備の必要性や移動の安全性など



鈴木 和基
自由民主党田原市議団





小川 貴夫
自由クラブ



結婚支援を行うふれあい相談センターを 官民連携で運営していく考えは

登録者・市内の組織や団体・各世代からのニーズ把握に努め、
充実を図る

人口増施策について

- 問** 人口増加に資する取り組みの課題は。
- 答** 晩婚化や未婚率の上昇に伴う少子化の進行、都市部等への人口流出への対応のほか、本市が居住先等へ選ばれるため、さらなる情報発信や差別化も必要であると捉えている。
- 問** 結婚支援を行うふれあい相談センターを官民連携で運営していく考えは。
- 答** 市や社会福祉協議会が行った方がよいこと、民間のノウハウやネットワークを活用した方がよいことなどをしっかりと検討するとともに、登録者・市内の組織や団体・各世代からのニーズ把握に努め、充実を図る。
- 問** 本市出身の大学生等にたはら企業フェアへ参加してもらい、市内企業を就職先として選んでもらえるよう周知を行えば、若者の市内定着に効果が出ると思うが、市の考えは。
- 答** 若者の市内定着には市内企業はもとより、通勤圏内にある企業への就職拡大も必要と考える。昨年度、市内の高校生を対象として、たはら企業フェ

アを開催したが、その実績等を踏まえながら、対象者の見直し・拡大を含め、今後の開催方法を検討している。

- 問** お試し移住希望者のニーズを事前に把握する必要があると思うが、市の対応は。
- 答** 事前のアンケート調査で、お試し移住期間中に知りたいことなどの質問項目を設けて把握する。この調査結果のうち、各種情報の提供や関係機関等の紹介、現場案内など、市の対応やサポートを要する内容については、関係各課と連携し、きめ細やかに対応を行っていききたい。
- 問** 今回は宿泊施設を活用した実証実験だが、将来的にはお試し移住施設を用意しては。
- 答** お試し移住期間終了後、お試し移住参加者へのアンケート調査を行い、その結果を基に、お試し移住専用施設の必要性の検証や、ターゲットの再確認、今後の施策の企画立案、見直しなどを行っていききたい。



- 問** 様々な工夫をすることで、市内の民間プール1カ所で、全校の授業を集約化できないか。
- 答** 移動時間が長い学校では、水泳授業に半日費やすことになり、他の授業への影響も大きく難しい。
- 問** 令和7年度の学校プール集約化に向け、今後どのようなスケジュールで取り組んでいくのか。
- 答** 今年度、田原東部小、泉小でモデル型実証調査と、若戸小のプールで若戸小、伊良湖岬小がインストラクターによる合同授業を行っている。これらにより、一層充実した水泳授業の実施ができるよう、また、プール施設の整備は、民間事業者の参入にも期待しつつ、しっかり検討していく。

上下水道事業の料金体系の見直しは

令和6年度以降の改定を見込んでいる



中神 靖典
自由民主党田原市議団



上下水道事業の将来に向けての考えについて

問 使うほど割高になる水道料金体系の見直しが必要であると思うが、その考えは。

答 令和6年度以降の改定を見込み、本年度から外部委員による検討会の開催などを予定している。

問 老朽化する水道管等の施設の更新に当たり、財源が限られる中、どのような対策を考えているのか。

答 平成27年度に策定した「田原市水道事業基本計画」に基づき、更新・耐震化を進めている。今後、配水池などの施設を更新する際には、施設規模の見直し、統合も検討する。財源については、引き続き経費削減に取り組むとともに、補助金、企業債、料金改定等により、適切な財源確保に努めていく。

問 下水道事業は、一般会計からの繰り入れで成り立っている経営状況の中、施設の老朽化対策をどう考えているか。

答 引き続き下水道接続率(※)の向上、経費の削減に努めるとともに、「田原市下水道事業経営戦略」に基づき、更新・修繕に係る費用の平準化も考慮し、計画的・効率的な施設の更新を進めていく。

問 従量制の公共下水道と定額制の農業集落排水の使用料格差は、全国的に問題になっている。今後、使用者の公平性をどのように図っていくのか。

答 令和6年度以降の水道料金の改定に合わせ、下水道料金の改定についても検討を進めていく。

問 本市の上下水道事業の経営状況を踏まえ、今後、民営化を含め、どのように考えているのか。

答 安全な水道水の安定供給と適切な汚水処理による公衆衛生の向上は、地方公共団体の使命であると捉え、上水道・下水道事業は直営で運営していきたいと考えているが、今後の国、県、近隣市町の動向も注視し、研究、検討していく。

※ 下水道接続率
下水道および集落排水施設が利用できる人口に対して、実際に下水道を使用している人口の割合。

議会ホームページで本会議(一般質問)の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議(一般質問)の映像を見ることができます。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②視聴したい定例会、日程、議員を選択



<https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

スマートフォンで議会だよりが読めます

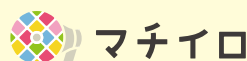
無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。

簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②「マチイロ」をダウンロード
- ③個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定



マチを好きになるアプリ



https://machihiro.town/lq/aichi_tahara



岡本 重明
みんなの党愛知

やまとひめのみこと

倭姫命伝説や歴史的文化を活用した観光ルートについて、市の認識は

他にはない文化・歴史を生かした特徴的な観光資源を有効に活用する



まちづくりについて

問 立地的条件や観光特色をどのように捉え、観光施策を立て、事業を実行しているのか。

答 本市は豊かな自然と景観を有し、全国トップクラスの農業産出額を誇っているため、地場産業と観光が連携しやすい環境が整っている。近年の代表的な事業としては、増加するサイクリストの受け入れ環境整備としてサイクルサポーター制度の導入、渥美半島菜の花まつりに来場する観光客の夜間観光への誘導など、滞在時間の延長を促す取り組みを実施してきた。さらに、たはら巡り～なを行い、観光交流人口の拡大を目指して魅力度向上に努めている。

問 観光産業が太平洋側及び西部地域の地場産業に与える影響を、どのように捉えているのか。

答 伊良湖温泉をはじめとする伊良湖地域の振興や、サーフタウン構想に基づく弥八島海浜公園土地開発事業などに積極的に取り組んでおり、特に雇用の創出や地場産業の振興にとって観光業も重要な産業の一つであると捉えている。

問 倭姫命伝説や歴史的文化を活用することで、唯一無二の魅力として伊勢志摩半島への観光ルートを構築できると捉えるが、市の認識は。

答 伊良湖から三重県鳥羽市までの海を渡る国道から伊勢神宮などへつながるルートは、他にはない本市の文化・歴史を生かした特徴的な観光資源であり、有効に活用することで交流人口の拡大や地域活性化につながるものと考えている。

問 観光地として訪れやすい交通網については劣っていると感じるが、本市の観光的魅力をどのように認識しているか。

答 体験型観光単独では宿泊客の増加にはつながりにくく、地域経済への波及効果は限定的となっているため、一時的な滞在から宿泊につなげ、観光消費額を増加させる取り組みが重要と考える。本市特有の様々な地域資源や、地域の方々の知恵を活用し、ここにしかない食や体験などの発掘、創出を図ることで、より魅力的な観光地になることができると認識している。

お知らせ information

令和4年第3回定例会（9月定例会）会期

8月30日（火）～9月27日（火）

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30 本会議 (議案審議)	31	9/1 本会議 (一般質問)	2	3
4	5	6 文教厚生委員会 総務産業委員会	7	8 予算決算委員会 (補正予算)	9	10
11	12	13	14	15 予算決算委員会 (決算認定)	16	17
18	19 敬老の日	20	21	22 議会運営委員会	23 秋分の日	24
25	26	27 本会議 (採決等)	28	29	30	10/1

開会時刻は10時です。(9月6日の総務産業委員会は13時30分) ※日程および時間は、変更になる場合があります。

☐マークの日に、一般質問の映像をケーブルテレビ・インターネットで中継していますので、ぜひご覧ください。本会議・委員会は、誰でも傍聴できます。(感染症対策をお願いします)

議員とたはらト-7

赤羽根市民館、中山市民館、大草市民館において、感染症対策を実施し、人数を絞って開催しました。「困っていること、不安なこと」をテーマに、ご意見をいただきました。この他いただいたご意見は全て議員全員で共有し、政策提案等の検討材料としています。



4月18日 赤羽根市民館

国道42号の通学路の整備が進んでいない。

公共交通機関が弱い。

4月20日 中山市民館

経費が高くなり、農業を続けていけるか心配。

伊良湖温泉のPRをしっかりしてほしい。



4月22日 大草市民館

農業集落排水の汚泥処理に苦労している。

少子高齢化などにより、役員の成り手が不足し、自治会運営等に支障が出ている。



5名以上の団体での申し込みも随時受付中です。



4月13日 女性会議ウィット



4月23日 地域自給SATOYAMA

5月18日
広報広聴委員会市外視察



常任委員会のYouTube配信について豊橋市議会を視察しました。

5月27日
東三河広域連合議会臨時会



東三河広域連合議会の副議長に平松昭徳議員が選任されました。

6月7日
全国市議会議長会表彰
東海市議会議長会表彰



長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献した功績により、赤尾昌昭議員と太田由紀夫議員が表彰されました。

6月9日
ヘルメット着用訓練



災害に備え、議場において防災ヘルメットの着用訓練を実施しました。

6月27日
文教厚生委員会市内視察



田原福寿園、放課後等デイサービスふくっこ、田原福祉グローバル専門学校を視察しました。

6月29日
総務産業委員会勉強会



防災対策およびスマート農業化への取り組みについて勉強会を開催しました。

令和3年度政務活動費

令和3年度収支報告

会派名	所属議員数	交付額(円)	支出額(円)	返還額(円)
自由民主党田原市議団	12人	2,880,000	2,006,392	873,608
市民クラブ	2人	480,000	19,852	460,148
公明党田原市議団	1人	240,000	240,428	0
無派不撓クラブ	1人	240,000	57,398	182,602
みんなの党愛知	1人	240,000	0	240,000
自由クラブ	1人	240,000	216,922	23,078

詳しい収支は、田原市議会ホームページをご覧ください。

政務活動費とは

議員の調査研究、その他の活動をするために必要な経費の一部として、会派に交付される費用です。

田原市議会では、1人当たり年間24万円(月額2万円)を会派に交付し、領収書等を添付した収支報告書が提出されています。

年度ごとに精算し、残額がある場合は、市に返還しなければなりません。

東三河の各市の状況は…

《議員1人当たりの交付額》(令和3年度)

豊橋市議会	年間	108万円
蒲郡市議会	年間	29万円
豊川市議会	年間	27.6万円
田原市議会	年間	24万円
新城市議会	年間	15万円



インタビュー

Vol.34

神戸大池ボランティアの皆さん

—活動のきっかけは？—

平成11年から18年にかけて、神戸地区農村整備事業が行われ、その中の一つの事業として神戸大池水辺公園と地区内の景観道の整備が行われました。他地区では整備後が一番素晴らしく、年月の経過とともに公園等が荒れていくことが多いと聞き、校区として環境美化保全に協力してもらえらるボランティアを募集しました。大勢の方に参加していただき、平成19年に「神戸大池ボランティア」として発足し、今年で16年目になります。

—どのような活動をしていますか？—

原則、1月を除いた毎月第一日曜日に、一周740メートルある神戸大池水辺公園の草花・花木の管理と、除草・草刈り・枝木の剪定作業等を中心とした環境美化の活動を行っています。

作業時間は、季節ごとに開始時間を決め、一回2時間程度で行っていますが、個人的に日が合わない場合は、日時にこだわらず随時作業をしています。

また、会の有志で花しよぶ畑の手入れと通学路の道路清掃も行っています。



—ボランティアをされていて感じることは？—

公園がきれいに保たれていることで、散策される方も多く、四季の自然、生息する生き物等を楽しみに訪れる方もいます。また、ウォーキングやランニング場としても利用されています。作業をしている時に挨拶を交わしたり、お礼を言われたりすると、ほっこりします。

—今後の課題は？—

これからも地域の大事な憩いの場としての公園の保全に力を入れていく気持ちに変わりはありませんが、活動する仲間が高齢となってきたため、退会される方もいて心配しています。未来につながる会になってほしいため、若い方の参加を願い、募集を行っています。

(聞き手…仲谷政弘) 令和4年5月取材



発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

📄 <https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ gikai@city.tahara.aichi.jp



社会福祉法人 福寿園

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3 Tel 27-0008

愛と感謝と奉仕

- 養護盲老人ホーム 福寿園
- 特別養護老人ホーム 田原福寿園
- 地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里
- ケアハウス パシフィック
- 特別養護老人ホーム 渥美福寿園
- 地域密着型複合福祉施設 花の里



田原福祉グローバル専門学校

募集

パートさん
しその葉の摘み取り作業

内職さん
しその葉の結束・パック詰め



(応募) まずはお気軽にお電話ください。

TEL 0531-37-0447

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅: TEL0531-37-0447

※財源確保のため、有料広告として掲載しています。広告については、田原市議会が推奨するものではありません。